

労働者團結せよ

不景氣と失業とは、資本制度の附物だ。労働者が天下を取らないうちは、不景氣と失業との絶えることはない。労働組合を組織することは、労働者が天下を取る第一歩である。

■資本家の唯一の目的は金儲けにある。金さへ儲ければ、労働者を酷使つて、粗悪品を濫造し、金が儲からねば、仕事を休めて、労働者を解雇する。資本制度の續く限り、永久に労働者は飢餓に脅やかされる。

■労働組合の第一の任務は、資本家の横暴を制するにある。労働時間も、労働賃銀も、解雇手當も、資本家との契約は一切労働組合を通じて行はれなければならぬ。

■労働組合の第二の任務は、産業の管理にある。生産は社会的なものだ。生産機關は、資本家が之を私有して、金儲けの具に供すべきものではない。労働組合は之をその手に取めて、社會の爲に、經營管理しなければならぬ。

■労働組合の第三の任務は、新社會の政治的單位たるにある。労働者の天下では、労働組合が、各その代表者を選出して、國家の政治に參與する。富める者と貧しき者、搾取者と搾られる者、治める者と治められる者の區別のない、平和と自由の新社會は、かくして初めて出現する。

■天下を取らんとする労働者は、團結せよ！ 諸君の失ふ所は唯だ鐵鎖のみ。

労働者團結せよ

Handwritten notes in Japanese, including the title "労働者團結せよ" and several lines of text, possibly a translation or commentary on the printed text above.